

これから天候の悪い季節となります。気象情報の適切な入手に努めましょう。

《海上警報の内容》

- ・海上風警報...最大風速28ノット以上34ノット未満
- ・海上強風警報...最大風速34ノット以上48ノット未満
- ・海上暴風警報...最大風速48ノット以上

各海上保安部のホームページでも最新の気象情報をご覧くださいことができます。

合計14隻

種類別

衝突	5
乗揚	1
転覆	1
浸水	2
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	1
火災	1
爆発	0
行方不明	0
運航障害	2
安全障害	0
その他	1

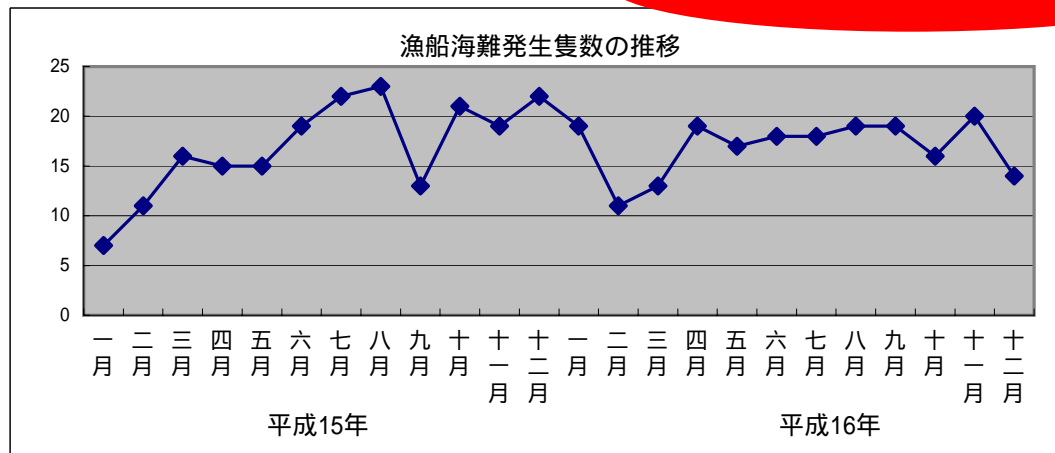
県別

山口県	2
福岡県	8
佐賀県	1
長崎県	2
大分県	1

県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。

形態	主な原因	防止のために
衝突	見張り不十分 ・操業に傾注 ・漁獲物の選別作業	・操業中も見張りの励行 ・帰港中も操船に集中する
転覆・浸水	気象・海象不注意	・気象・海象情報の入手 ・時化てきたら早めの帰港
運航障害	海中転落による無人漂流	・船体の動揺・傾斜に注意 ・自己の健康状態に配慮

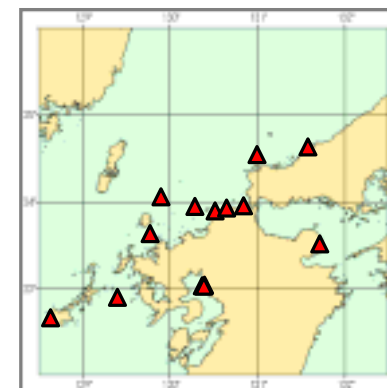
救命胴衣を着用しましょう!



冬場にかけての増加傾向が懸念されており、合計四件でしたが、若干減少し、合計一海
事故者（一月五日現在）

しかしながら、一人乗り漁船からの海中転落事故が今月も発生しており、

平成16年12月 漁船海難発生地点図



漁船海難月報（速報）
平成十六年十二月分
第七管区海上保安本部